



迎春

南蒲原郡池の嶺
御神楽
奉納

おもな内容

- 新年のご挨拶 ②-③
- 12月定例町議会から ④-⑧
- 年金・税務コーナー ⑨
- 110番はあわてず正確に ⑩
- 交通安全 ⑪
- 生涯学習情報コーナー ⑫
- カメラ散歩 ⑬
- お知らせ ⑭

休日在宅
当番医の
お知らせ



| 月/日 | 内科医 (電話番号) | 外科医 (電話番号) |
|------|------------------------|---------------------|
| 1/13 | 星野(見附)医院 (☎62-0998) | 石川医院 (☎66-2140) |
| 1/15 | 山喜医院 (☎62-0646) | 佐々木医院 (☎62-2357) |
| 1/16 | 星野(今町)医院 (☎66-2103) | 金井医院 (☎62-0116) |
| 1/20 | 杏仁堂医院 (☎62-0123) | 寺師医院 (☎62-0137) |
| 1/27 | 霜鳥医院 (☎62-0579) | 石川医院 (☎66-2140) |
| 2/3 | 小林医院 (☎62-0562) | 佐々木医院 (☎62-2357) |
| 2/10 | 堀医院 (☎66-2133) | 金井医院 (☎62-0116) |
| 2/11 | 田崎医院 (☎62-1122) | 寺師医院 (☎62-0137) |
| 2/17 | 富田医院 (☎66-2226) | 佐々木医院 (☎62-2357) |
| 2/24 | 星野(見附)医院 (☎62-0998) | 石川医院 (☎66-2140) |
| 3/3 | 山喜医院 (☎62-0646) | 金井医院 (☎62-0116) |

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

| 12月末日現在・(前月比)・[前年比] | |
|---------------------|------------------|
| 人口 | 12,423人(+5)[+79] |
| 男 | 6,065人(-1)[+42] |
| 女 | 6,358人(+6)[+37] |
| 世帯数 | 2,618戸(+3)[+45] |

今月の納税

- 町県民税第4期
- 国民年金第10期

— たばこは地元で買しましょう —

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斉場の申込みは与板郷消防署
☎0258-72-2572

青少年健全育成に
関する優秀標語

いつも笑顔で みんな明るい いい家族

◇ ◎お詫び——広報十二月号の中で、次の間違いがありました。

。六ページ五段目、皆川久雄(赤小岩)とあるのは(赤小沼)に。また、学議経験者とあるのは学識経験者に。

。八ページ三段目中、石田義雄さん(中之島第五)とあるのは(中之島第一)に

▼明けましておめでとーございます。

本年も広報なかのしまをよろしく願っています。

皆さんのご理解とご協力により広報なかのしまも新年を迎えることができました。

厚く感謝申し上げます。

さて、一年の計は元旦にあり、といいますが、皆さんはどのような目標をたてられたでしょうか。今年の広報なかのしまは、とりあえず次の三つを目標にしたいと考えています。

まず、誤字、脱字を極力なくすること。(無くすると書けない自分が情けない。)次に、外へ

の取材を多くすること。(やはり住民の皆さんから出来るだけ多く登場していただきたい。しかし、初対面の人と話をすることが苦手な私としては非常に不安なものがある。)

最後に締切りを守ることに。(いつも遅れているので印刷屋さん迷惑をかけている。皆さんの目標から見れば、なんと小さなことかと一笑されそうですが、まずは足元を固めることが大切かと思ひ、この三つを目標に掲げました。

はたして、どの位達成できるのやら。

書いてしまつて、シマッタと思わぬよう頑張りたいものです。

編

集

後

記

授 換 の 年 新



中之島町長
樋山 桑 男

明けまして おめでとございます。皆様には、お健やかに希望の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年の干支（えと）は辛未（かのとひつじ）辛は「金の弟」未の文字は木に一を加えて枝葉の茂り盛える様を表したものと、ピリツと辛味の利いた中で益々繁栄する年ということですが、ぜひそう願いたいものです。

ところで、昨年十月一日に行われた国勢調査では、県内百十二市町村中、前回に比べ人口が増えたのは僅か八市三十町村のみでした。しかしこの中でわが町は増加した数では十一位、増加率では三位を占め、活性化の著しい町という極めて嬉しい結果が出ました。今後は数のうえだけでなく、質の面

でも豊かで住みよいまちと言われるよう一層努力していきましょう。

さて、その意味からも今年の展望にふれてみたいと思います。

まず中学校建設は、来年春の開校をめざして着々と進んでいます。今年度は体育館と給食棟が完成するほかグラウンドと外構の整備を行います。また、今年度が最後の年となる両中学校では、それぞれ先輩達が培ってきた麗しい校風を引き継ぐべく、有終の美を飾る為に全力を挙げていただけるものと期待をしています。

次に新年度待望の地域福祉センター（サン・パルコなかのしま）がオープンします。全国のモデルケースとして恥ずかしくないものに育てましょう。また農村環境改善センターもお盆には完成する予定です。地域の生活改善や保健活動のセンターとして大いに利用してください。このほか『豊かで活力のある町づくり』のために農協、商工会、土地改良区などと協力していくつかの事業に取り組んでいきます。例えば

広域営農団地構想にもとづく広域農道の建設、湛水防除事業、圃場整備を含む基盤整備事業や構造改善事業、公共

また、国内においては 農産物の自由化を含む農業問題、国際間の協力、協調など難しい懸案事項が山積んでいます。

このような中であって、農業を基幹産業とする、わが中之島町にとって、「農業問題」は町の存亡がかかっています。議会といたしましては、町民の立場に立って政府をはじめ関係当局に「農産物の自由化反対」の運動を進めて参りたいと考えております。

つぎに、本年四月には中野地内に地域福祉センターの開設が予定され、現在、着々と工事が進められています。この施設が完成した暁には、デー・サービスは勿論のこと身体に障害のある方々が機能回復するための訓練が行える設備があります。この施設は、特定の方々のためのものでなく、町民全体から利用していただく施設でありますので、完成後は多くの方々から利用いただきたいと思います。この結果、わが町の福祉サービスが著しく向上することを期待するものであります。

現在工事中であります農村環境改善センターは本年八月に完成、並びに平成四年四月の開校が待たれる中学校の

下水道の整備事業、流通団地造成事業や区画整理事業の推進など、子どもや孫たちのために二十一世紀に向けての町づくりを実施に移していきます。またソフトの面では農業農村活性化推進事業の一つとして『中之島つくろう塾』が発足しました。観光協会の活動も始動しています。これらが従来も活発に活動してきた文化・体育・福祉等の諸団体の活動と相まって町づくりの大きな渦をなしていくと確信しています。

また、電算機器の導入などで手狭になった役場庁舎の拡張工事もお陰様で暮までに完了しました。これからは明るくゆとりのある快適なスペースで事務効率の向上を図るとともに、来庁の皆さんから親しんでいただける役場づくりに努めてまいります。

ところで、町づくりの原動力は「和」によって生みだされる「活力」であります。それは理解と協力、信頼と融和の人間関係から醸成され、普通の人間なら誰もが求め、また持っている本性がもたらすものでもあります。この理を弁え、今年も良い年でありませう力を尽くしてまいります。

建設工事も順調に進んでいます。いずれも一日も早い完成が待たれるところであります。

町民福祉の向上・産業の振興のために、下水道事業、広域農道整備事業、湛水防除事業、圃場整備事業並びに文化体育施設整備事業など懸案の事業が山積しています。

議会は、町民の負託に答えることが責務でありますので、懸案事業の実現のため執行機関と協調して関係機関に対し運動を進めて行く所存でございます。どうぞ本年も町議会に対し、限りないご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

町民の皆様にとって、良い年でありませう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



中之島町町議会議長
鈴木 安 一

年頭にあたり、町民の皆様にご挨拶。新年のごあいさつを申し上げます。さて、昭和六十一年十月に町制が行われ、五年の節目を迎えることになりました。この間、町民各位のご理解とご支援により町政の発展に微力ながら努めて参りました。心から感謝申し上げます。

それとともに、平成三年を迎え、決意を新たに、議会として町民の負託に答えるべく努力する所存でございます。さて、現在わたしたちも取りまく状況は、まことに目まぐるしいものがございます。国際的には東西の緊張緩和をはじめとして、貿易の自由化、ペルシヤ湾岸地域での紛争等々緊迫した情勢が続いています。

一般会計補正予算ほか 十二議案を可決

十二月定例町議会は、十二月十八日から四日間の会期で開催され、二十一日に閉会しました。今回の定例会には、町政に対する一般質問のほか、条例改正、補正予算など町長提出議案十二件と議案発議案五件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。主な内容は、次のとおりです。

一般質問



西沢登美治 議員

刈谷田川改修 について

改修橋下流の刈谷田川改修の今後の計画についてお伺いしたい。
刈谷田川改修は、建設省において実施することになっていきます。

建設省信濃川下流工事事務所の説明によると工事内容は現在の川幅を上げ、河道の湾曲を是正し、治水の安全度を向上させるということですが、

今後の見通しについては予算の制約等により左右されますが、現時点の基本的な考え方としては、当面は地元や関係機関との調整を図り、用地買収、補償を実施し、平成五年から本格的に着手し、その後、十カ年位で完成させたいと聞いています。

また、それに要する費用は概算で百億円に及ぶものと考えられています。

刈谷田川と中之島川の 合流点について

刈谷田川改修により、刈谷田

川と中之島川を直接合流させるということですが、刈谷田川の水位が上がった場合、中之島川への逆流防止のための樋門工事を行うことになっている。樋門を閉めれば中之島川が増水し、ポンプ排水の必要があると考えられるが、どのような見通しになっているのかお伺いしたい。

樋山町長

刈谷田川を改修することにより、刈谷田川の洪水時の水位が低くなるため中之島川を直接、刈谷田川に合流させることが可能になるわけです。
なお、刈谷田川の中に導流堤を設け、実際の刈谷田川と中之島川の合流点を出来るだけ下流としていく計画となっています。

中之島川には洪水時における刈谷田川からの逆流防止用の樋門を設置しますが、そのことによっておきる中之島川の滞水対策については、建設省ではまだ結論はだしていませんが、排水機の設置について考えていくということですが。

低水路の 流末について

刈谷田川改修にともない、低水路の流末は、どのような形になるのかお伺いしたい。

樋山町長

中之島川の両側の低水路は現在、県の農地部により湛水防除事業が取り組まれています。このため、中之島川の刈谷田川への直接合流にともない治水上、湛水防除事業に対し、より効果の発揮できることと地元への負担が大きくなることを基本的に建設省と新潟県において事業の調整中です。

平成三年度重点施策の 大綱について

平成三年度の重点施策の大綱についてお伺いしたい。

また、ふるさと創生事業は当初の一億円で終わるのではなく、本年も九千六百二十三万円が交付税の中に含まれており、今後三年間は続くものと考えられます。

さらに国、県でもふるさと創生事業には特別な補助を行っていますので、平成四年以降の両中学校の跡地利用の中で取り組んでいきたいと考えています。

体育施設について

当町は体育施設については、他の市町村より整備が遅れているかと思えます。田上町、下田村には総合体育館もあるわけですので当町においても計画してはどうかと考えますが、町長の考えをお伺いしたい。



池田 幸夫 議員

新年名刺交換会に ついて

公職選挙法の改正にともない、政治家の有権者への年賀状等が禁止されたわけですが、年賀状自粛にともなう、町内各種団体役員、企業者等の希望者による名刺交換会を持つてはどうか。

樋山町長

現在、そのような計画はございません。



高木 三郎 議員

農業問題について

現在の農業を取りまく環境を考えると、今後の減反は増えるのではないかと思えるが町長はいかがお考えか。

また、ガット(関税と貿易に関する一般協定)ウルグアイラウンド(多国間貿易交渉)に



農業の発展は町の願い

そのほか米消費問題への取り組みとして、子供達に米を好きになってもらうために学校給食に中之島産のコシヒカリを導入することを農協と一緒に検討していますし、食生活改善運動等

減反については水田農業確立対策が継続するなかで、多少の手直しがある程度と思われまので生産対策審議会を通じ、本年度並の形で対応していきたいと考えています。

樋山町長

また、転作が有効な土地利用となるために南蒲原南部広域営農団地農道整備計画に基づく圃場整備事業や湛水防除事業を推進する必要がありますと考えています。

ふるさと創生事業 について

新聞報道によると「ふるさと創生事業」は、全国で九十九%の市町村が用途を決定しているということだが、当町はその中に含まれているのか。

また、使途については「国の動向を見ながら総合的な計画を立てる」と表明されているが、具体的な計画はどうなっているのかお伺いしたい。

樋山町長

当町も基金運用型ということ決定市町村九十九%に含まれています。

ふるさと創生事業は、単に一億円を使って何かを行うのではなく、地方の活性化の起爆剤としての一億円と考えています。

本年度のふるさと創生事業は基金の利子でまかなえましたが、必要とあれば基金も取り崩す考



4月に開設予定の地域福祉センター



住民のスポーツ熱も高い(バレーボール大会より)

今後、両中学校の跡地利用のなかで文化、体育の両施設の整備をはかっていきたいと考えています。

モーター等の進出について

モーターやカラオケボックス等の当町への進出は、好ましいものと思いませんが、町としては、これらの進出をどう考えられているのかお伺いしたい。

また、これらの進出を規制する条例はできないものかもあわせてお伺いしたい。

〈樋山町長〉

町としても、これらの進出については当然、好ましいものとは考えていません。

残念ながら、現在の法律では進出を規制できないのが現状です。ただ、現在も庁内において県および他の市町村の取組みなどを研究し、規制の方法を検討しています。

しかし、この問題は、地域の皆さんの意識が一番大切かと思えますので、格別のご理解とご協力をお願いしたいと思います。

固定資産税の評価替えについて

平成三年度は、固定資産税の評価替えの年ですが、当町にお

ける評価額の上昇率についてお伺いしたい。

〈樋山町長〉

ご承知のように、今回の評価替えに合わせた税制改正については新土地保有税の創設を始めとし、公示価格(土地売買価格)を基本とした土地価格の見直しを検討されているところです。

評価額の上昇率については、近年の地価高騰の抑制から県より、平成九年度の評価替えまでに全町村の標準地評価額を住民に公表するという前提から、各町村間の均衡を図りながら上昇率と標準地評価額の指示がなされたものです。

以上のことから平成三年度評価替えによる標準地評価額と上昇率については平均、宅地、一平米当り一万四千六百円で八・一%、田、千平米(約一反歩)当り十三万五千二百円で四・八九%、畑、千平米(約一反歩)当り五万六千九百円で三・八三%の上昇率となっています。

工場等設置奨励条例について

現在、この条例の恩典にあず

かっている工場は何社あるか。また、雇用安定対策として、中之島町民が何人採用されているのかお伺いしたい。

〈樋山町長〉

まず、町工場等設置奨励条例に該当する企業として現在、決定または申請がなされている企業は十五社一組合となっています。

このうち固定資産税の課税免除等の優遇措置を今年度から受けている企業が六社一組合であり、平成三年度以降に受ける予定の企業が九社となっています。

次に町内からの採用状況についてですが、藤山工業団地、中之島工業団地内で現在操業している企業の九月三十日現在の総従業員数は二百三十八人となっています。そのうち町内在住者は百二十九人で、五十%を占めています。

工場等設置奨励条例の減収補填について

工場等設置奨励条例による免税額はどれ位あるのか。また、免税した場合、町に対し国からの補填がなされている

が、補填がなされているのであればその額をお伺いしたい。

〈樋山町長〉

奨励条例による免税額は、平成二年度は七社について一千一百万円程度となっています。

なお、地方公共団体が課税免除を行った時、国から減収補填される場合は適用法律によりますが、当町においては今のところ「農村地域工業導入促進法」に該当した企業のみとなっています。

従って、町の「工場等設置奨励条例」の適用のみでは対象とはなりません。

平成元年度に完成した中之島工業団地は農村地域工業導入促進法の適用を受けていますので、今後、中之島工業団地内に立地される該当企業については減収補填の対象となり、補填額は標準税額の七十五%相当額が普通交付税に算入されることとなります。

なお、平成二年度はまだ該当がなく、平成三年度より該当する企業がでてくることとなります。

島田橋の架替えについて

猿橋川改修により、島田橋の架替えが行われていますが、この工事にもなう町道の取付方法と県道大口・与板線幅幅の早期実現についてお伺いしたい。

〈樋山町長〉

島田橋は県道大口・与板線を起点とし、橋梁部延長が五十四・四m、取付道路部延長が五十九・六m、幅員は四・〇mで施工されています。

右岸側取付については、県道と右岸橋台との高低差は県道が八センチ高くなっていますのが、その間を延長で十・五mの取付けをいたしますので交通には支障をきたしません。また、左岸側取付については、左岸橋台と現道の差は約二mになりませんが、その間を延長四十八・六mで取付けします。その勾配は

条例関係

■新潟県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について——組合に加入している団体の減少によるものです。

■新潟県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について——前述と同様の理由によるものです。

■中之島町公共下水道事業特別会計に関する条例の制定について——公共下水道事業の円滑な運営と経理の適正をはかるため、特別会計を設置するものです。

■中之島町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

■中之島町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

■中之島町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について

■中之島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

補正予算

■平成二年度中之島町一般会計補正予算について——補正額は七千八百六十七万一千円を追加して、総額を四十四億一千九百二十六万六千円としました。

主な補正内容は次のとおりです。

- ▼職員給与改定に伴う人件費の増額分 四千二百四十八万八千円
- ▼総務費 庁舎増築等工事請負費 二百二十一万一千円の減



この笑顔をやささないために

高齢化社会の進捗と老人福祉への対応について

平均で約四%になります。

町道諏訪ノ木三号線がこの橋の両側に取付きますが、橋梁完成後、右岸側は県道大口与板線と交差していますので、県道改良が促進されるよう、また町道改良も含め交通安全に努めていきたいと考えています。

左岸側の取付道路については信濃川右岸堤防まで延長し、長岡市や与板町方面へのバイパス的な道路利用が出来るように考えています。

高齢化社会が進むなかで、当町の高齢化の状況と今後、ます

ます大きなテーマになってくる老人福祉への対応についてお伺いしたい。

〈樋山町長〉

平成二年四月一日現在の県の老人現況調査によると当町における六十五歳以上の高齢者の数は一千八百三十一人で総人口の十五・一%、約六人に一人の割合になっています。人口の高齢化は、全国平均で十一%、本県が十五%となっており、県および当町は全国に対し七年も先行している状況です。

今後も高齢化が一層進展するなかで増加が見込まれる要介護老人等の在宅処遇の改善を図るために、保健婦による訪問指導、家庭奉仕員の派遣、在宅者が施設を利用するデイ・サービス、短期・中期保護事業など多様な在宅サービスや家庭看護教室、リハビリ教室などの事業を積極的に進めていきたいと考えています。

また現在、地域福祉センターを建設中ですが、地域福祉、在宅福祉の拠点として多くの皆さんから地域福祉活動に積極的に参加していただきたいと考えています。

信濃川右岸河川敷の占用地の利用方法について

与板橋下流の信濃川右岸河川敷は、以前は野球場として利用されていましたが、中条に専用野球場が完成した以降は利用されていないのが現状です。

折角の占用地ですので、有効利用を考えるべきかと思いますが、どのようにお考えかお伺いしたい。

〈樋山町長〉

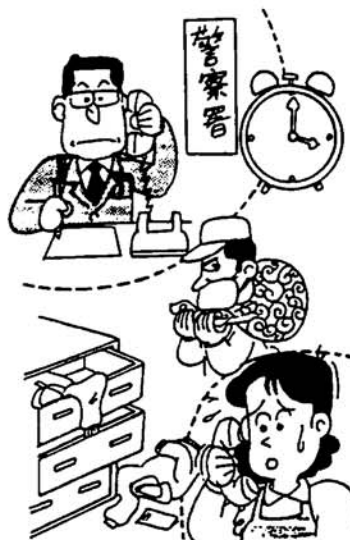
河川敷の占用地については現在、利用方法を検討しているところですが、有効利用を図る方向で今後とも研究をしていきたいと考えています。

110番はあわてず、正確に

昭和二十九年、全国的に統一された110番制度も、いまではすっかり警察の代名詞として定着しています。

素早い110番通報は、私達の安全な生活を守るために、欠かせない手段です。また、110番したほうが、派出所や駐在所に届けるよりも全県下への手配が早くなり、事件事故の早期解決につながります。

ところが、なかには「こんなことで通報してはいけないのではないか。」とためらったり、せっかくなかでも慌てているため、通話の要領を得なかつたりする場合があります。



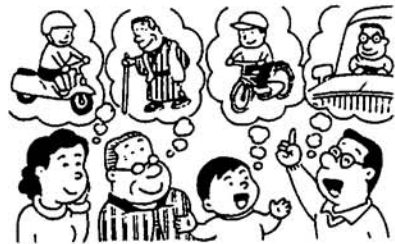
○番のかけ方を順を追ってみましょう。

- (1) 何があったのか
けんか、交通事故、強盗など
- (2) いつどこで
発生時刻、場所、目標物など
- (3) 犯人の手がかり
人数、人相、服装、車のナンバーなど
- (4) 逃げた方向
○○駅、××通り、東西南北の方向など
- (5) 何で逃走した
徒歩、自転車、バイクなど
- (6) 通報者の名前、所在地など
通報のときは、これらの内容を係員が尋ねますので、落ちついて正確に、はっきりと係員に答えてください。

家族みんなで交通安全について話し合おう

「交通事故のない明るい社会をつくろう」——これは多くの人々の願いです。しかし昨年も交通事故が一昨年と同様のペースで多発し、昨年十月末までに九千人以上の方が亡くなっています。

交通事故を防ぐには、子供からお年寄りにいたる家族みんなが、交通安全について正しい認識をもち、正しい交通ルールとマナーを実践することが大切です。「家族」の中にはドライバーとしてのお父さんやお兄さん、ミニバイクに乗るお母さん、自転車に乗る子供たち、そして歩行者としてのお年寄りなど様々なメンバーがそろっています。そのため、家族がそれぞれの立場で交通安全について話し合うことは、交通安全についての理解を深める上で非常に役立つ。



- 新聞やテレビなどの交通事故のニュース
- 身近なところで起こった交通事故
- 自分が車や自転車に乗っているヒヤッとしたこと
- 交通事故の恐ろしさや交通ルールの大切さ、どのような時に事故に遭ったのかなどが、話の中

〈町内交通事故発生状況〉

| 区分 | 件数 | | 死者 | | 傷者 | |
|------|------|-----|------|----|------|-----|
| | 12月中 | 累計 | 12月中 | 累計 | 12月中 | 累計 |
| 平成2年 | 3 | 48 | 0 | 1 | 5 | 59 |
| 平成元年 | 6 | 29 | 0 | 1 | 6 | 30 |
| 比較増減 | -3 | +19 | ±0 | ±0 | -1 | +29 |

死亡事故0 連続 329日 1/6 現在

平成 三年は未年です。

羊は「おとなしい」「柔順」「群れになる」などのイメージがありますが、何よりもわたしたちが実感できるのは、ウールのセーターや皮製品の肌ざわりと温かさです。羊は紀元前六千ごろ、家畜化された馬が家畜化されたのが、紀元前三千〜四千年ごろです。羊と人間の付き合いは、かなり長いことになりました。

日本

には、羊にまつわる諺があまり多くありません。すぐに思いつくところでは、「羊の皮を着た狼」「羊頭狗肉」くらいのもので、曲がりくねった山道を「羊腸」と表現しますが、これはちよつと古臭い感じがします。では、なぜ羊に関する諺が少ないのでしょうか。西暦五九

今年 は 未 年



九年、推古天皇の時代に、百濟から二頭の羊が贈られたと、日本書紀に記されています。しかし、羊は乾燥した風土が好きなもので、日本の気候に合

明治

の初期、政府は綿羊の飼育振興を試みましたが失敗。その後、軍服などの製造のために、羊の飼育が奨励されました。また、戦後は農家の副業として、多いときは百万頭も飼育されました。しかし、現在の飼育頭数は、北海道や東北などを中心に、三万七千頭ぐらいに過ぎません。最近では、全国各地で観光牧場などの整備が進み、子供たちが羊を見る機会が増えました。

羊毛は、天然繊維の需要が増えています。外国産が中心で、オーストラリアやニュージーランドなどから輸入しています。

わなかつたのでしよう。あまり繁殖しなかつたよつです。そのため、欧米のように諺が多くないのだろうといわれています。

さて、「一年の計は元旦にあり」といいます。今年目標を決め、「迷える羊」にならないよう、スタートを切りたいものです。

心になるでしょう。このとき、お父さんやお兄さんはドライバーの立場から、子供やお年寄りは歩行者の立場からというように、それぞれ異なった立場から、どんなことに気を付けたらいいのかを話し合うことが大切です。あなたの家庭から、交通事故の被害者や加害者を一人も出さないよう、お宅でも早速、家族みんなが話し合いをしてはいかがでしょうか。

生涯学習情報コーナー④ 「ただいま充電中」



物事を成すにはまず実態を知ることから始める。中之島町の生涯学習への取り組みも、実態調査の段階に入りました。

学習関係施策の企画や推進の基礎資料となります。

そこで、平成二年十二月中旬から平成三年一月下旬にかけて、平成二年度の「生涯学習関係事業調査」を実施しているところ

です。町民の皆さん、これを機会にご自分の周囲を見渡していただき、きつと、いろいろな場所で実施されていることに気づくと思います。

- ①実施対策
- 行政 ○公民館及び分館
 - 農協 ○商工会 ○学校
 - 保育所 ○民間等
- ②調査事項
- 教養、趣味に関する事業
 - 社会生活、家庭生活に関する事業
 - 健康、体力づくりに関する事業
 - 指導者の養成事業



親子スキー教室参加者募集

中之島町公民館では、今年も「親子スキー教室」を開催します。滑れない人でも、希望をされればレッスンを受けられるので、皆さんふるってご参加ください。

1. 日 時 1月27日(日)
2. 会 場 スポーツコム浦佐 浦佐国際スキー場
3. 募集人員 小学生以上親子60名
4. 参加費 大人1人 2,000円
小人(小学生) 1,500円
5. 申込受付 1月16日(木)まで
6. 申 込 先 参加費を添えて公民館へ(申込書は公民館にあります。)
7. そ の 他 希望者のみ午前中レッスンをを行いますので、申込時に申し出てください。

※定員になりしだい締切らせていただきます。



優良運転者表彰のご案内

見附地区交通安全協会では平成3年度優良運転者表彰の受表彰資格者の表彰申請を次のように受付しています。

表彰申請資格を満たす方で申請手続きを希望される場合は、下記要領によりお申し込み下さい。

◎表彰申請資格、申請区分

1. 交通安全協会会員に限る
2. 地区表彰(見附警察本部長、安全協会長の連名表彰)
10年表彰(運転経歴10年以上で無事故、無違反者△3点以下)
3. 県表彰(県警察本部長、県交通安全協会会長連名表彰)
15年表彰(地区10年表彰または県7年表彰を受け無事故無違反者△3点以下及び免許停止の無い者)
4. その他20年、25年、30年、40年表彰があります。

◎申請手続き

1. 申請先 商工会及び農協各支所に所定の用紙が用意されています。
 2. 申請期間 1月18日(金)
 3. 申請の際は免許証と印鑑を忘れないでください。
- ※詳しくは商工会または農協各支所まで。

三条公共職業安定所 からのお知らせ

近年、地元就職志向の増加と長びく人手不足状態が続いていますが、三条公共職業安定所では土、日曜日及び祝日の閉庁時においても受雇求人の情報提供を行うことと致しました。皆さんのご利用をお待ちしています。

ふれ愛健康ダイヤル をご利用ください

三条保健所「ふれ愛健康ダイヤル」をご利用ください。

1. テレフォン健康相談
保健婦が健康に関するなんでも相談に応じています。
- ・月～金曜日 8:30～17:15

- ・第1・3土曜日 8:30～12:30
- 2. テレフォンダイヤルサービス
12月から内容が変わりました。
(12月～2月の内容)

| 曜日 | テ | マ |
|-----|------------|---|
| 月 | 身近な地球環境 | |
| 火 | こどもの肥満 | |
| 水 | 年末年始の食中毒予防 | |
| 木 | インフルエンザの予防 | |
| 金～日 | 脳卒中の前ぶれ | |

- ・時間 17:30～明朝8:30
第2・4土曜は金曜日17:30から午前8:30まで。
それ以外の土曜日は12:30から月曜日午前8:30まで。
- ・電話番号
「テレフォン健康相談」「テレフォンダイヤルサービス」とも
☎ 0256-34-8908



たけのこ工事

—入札結果から—

| 場 所 | 工 事 名 | 工事費 万円 | 工事者名 | 完成予定 年月日 |
|-----|--------------------------|-----------|-----------|-------------|
| 中 条 | 狐興野中条線道路改良工事 | 659 | (株)第一和光 | H3.2.24 |
| 中 条 | 町田1号線道路改良工事 | 1,710 | (株)第一和光 | H3.3.16 |
| 中 条 | 防火水槽(20t級)新設工事 | 258 | (有)ミットモ産業 | H3.2.4 |
| 中野中 | 中之島町地域福祉センター 車庫棟等外構工事 | 2,936 | 渡長建設(株) | H3.3.19 |
| 中興野 | 中興野第3公園整備 | 304 | 松井木材建設 | H3.3.16 |
| 赤 沼 | 三沼公園整備工事 | 364 | 新興建設(株) | H3.3.16 |
| 大曲戸 | 第293号農業集落道路整備第2次工事 | 350 | (株)松井組 | H3.3.16 |

青少年健全育成に
関する優秀標語

あいさつは 明るい家庭の 第一歩

カ メ ラ 散 歩



見てよ！僕の晴れ姿

— 保育所お遊戯会 —

12月は町内の各保育所で、メイン行事ともいえる「お遊戯会」が行われました。

会場には、子供や孫の晴れ姿を一目見ようと多勢の父兄が集まり、ビデオカメラやカメラを構え、我が子の出番を今か今かと待ちかまえている姿が多く見受けられます。この日のために一生懸命練習を積んできた子供達が、色とりどりの衣裳でステージに上がるたび、会場から大きな拍手が起こっていました。(写真は上通保育所)



それ ペットン！ペットン！

— 商工会もちつき —

12月12日と18日、町商工会青年部と婦人部の皆さんにより、町内の各保育所で「もちつき」が行われました。

「うす」と「きね」を使う昔ながらのもちつきに子供達は大喜び。最後は年長組の皆さんも参加し、もちつきを楽しみました。

今年で2回目を迎えたこの行事ですが、新しい保育所の行事として、これからも続けてほしいものです。



ここまで出来ました。

— 中之島中学校 —

県道見附・与板線を通られる方はもうご存知かと思いますが、平成4年4月に開校予定の中之島中学校が、いよいよその姿を現わしてきました。

校舎棟については、すでに外側の塗装を終えサッシを取りつけられていますし、体育館、給食棟についても、すでに建物の外郭が出来あがりつつあります。

はたしてどんな学校が出来上がるのか？楽しみな来年です。



僕たちを捨てないで

— 役場保健衛生課 —

最近、犬や猫を捨てる人が増えています。

役場でも飼えなくなった犬や猫を引き取ったり野犬を捕獲していますが、このようなペット達は、県中央動物保護管理センターに送られ、引取り人がいない場合、薬殺されるのです。

人間の一方的な都合だけで、このような動物を殺しても良いものでしょうか。現在、ペットを飼っている人、これから飼いたいと思っている人、それぞれが責任を持って飼ってほしいものです。

青少年健全育成に
関する優秀標語

親の愛情 明るい家庭の 第一歩